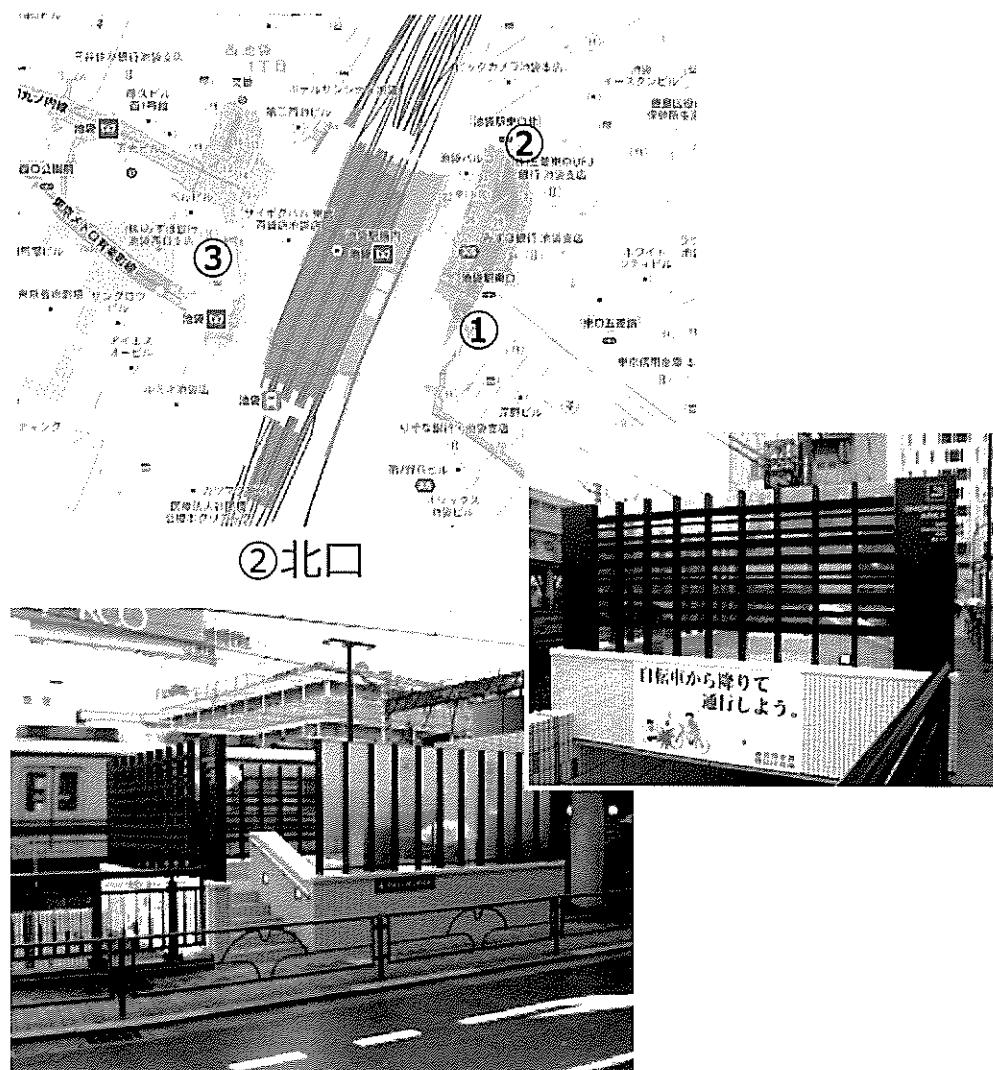


15) 池袋駅の喫煙所事例

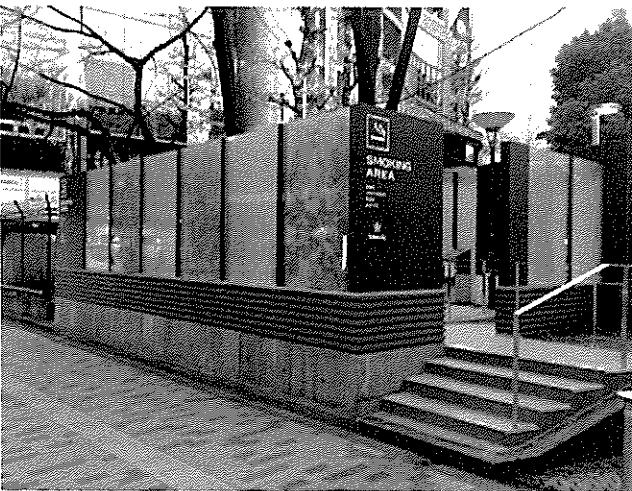
池袋駅 乗降客数： 約270万人／日（JR/東京メトロ/西武/東武）



① 東口タクシープール前



② 西口公園



16) 渋谷区の取組

渋谷区分煙ルールを進めます

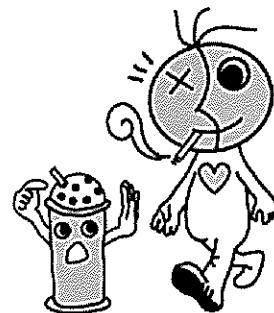
【問い合わせ】安全対策課きれいなまちづくり係（電話：03-3463-3496・3497）

渋谷区では、「歩行喫煙はしない」「たばこは決められた場所で吸う」という『渋谷区分煙ルール』を平成15年8月に定め、喫煙者のモラルとマナーの向上を図っています。

平成16年4月からは、順次、渋谷駅・原宿駅・恵比寿駅から、半径300メートル以内を「分煙ルール重点地区」に指定し、喫煙所や灰皿のある場所以外での喫煙を禁止しています。

渋谷区では、「歩行喫煙禁止」の路面表示や看板、幟旗の設置、美化活動の強化などを通じて、歩きたばこやポイ捨てをしない環境づくりを推進し、「非喫煙者、喫煙者の誰もが快適に過ごせる環境整備」を目指しています。

①歩行喫煙はしない

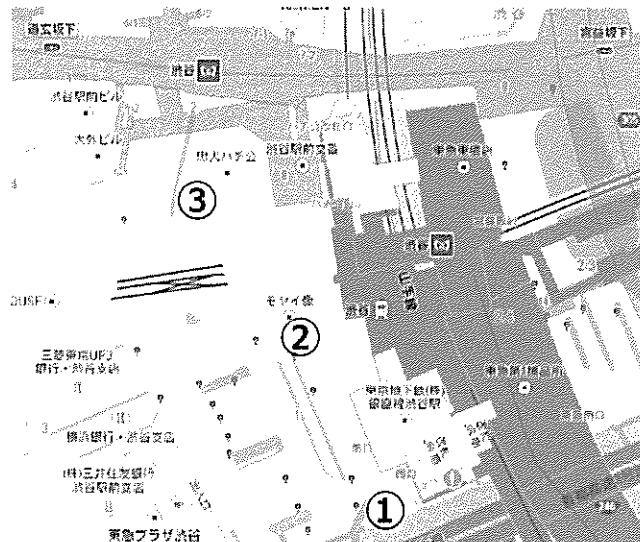


②たばこは決められた場所で吸う



17) 渋谷駅の喫煙所事例

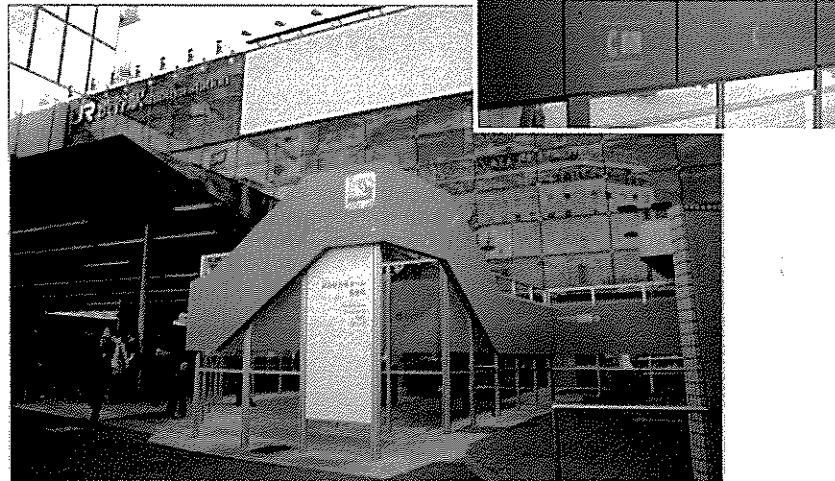
渋谷駅 乗降客数： 約235万人／日（JR/東京メトロ/東急/京王）



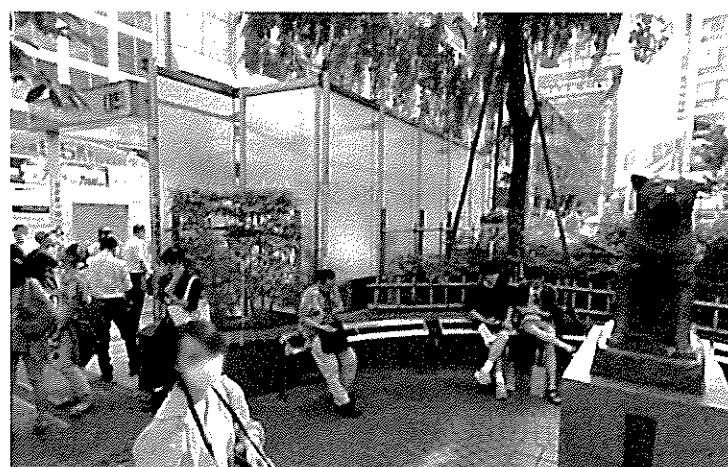
②モヤイ像前



①西口



③ハチ公前



18)設置予定灰皿

**メッセージボード付き
特大スタンド灰皿**

両面灰皿にも取り付け可能です。

左側: 片面灰皿
右側: 両面灰皿

仕様

| 片面灰皿 | 両面灰皿 |
|--|--|
| サイズ 本体: W350×D350×H180mm 受皿: W400×D300×H170mm | サイズ 本体: W650×D400×H180mm 受皿: W700×D300×H200mm |
| 材質 本体: ステンレス製 受皿: ステンレス製 ボード: ポリカーボネート | 材質 本体: ステンレス製 受皿: ステンレス製 ボード: ポリカーボネート |
| 重量 35kg | 重量 45kg |

※付属のステッカーは、日本たばこ産業株式会社のものになります。

メッセージボード付き特大スタンド灰皿

特徴

- 喫煙場所としてのサイン効果と喫煙マナーの向上を目的としたメッセージボード
- タバコの火を消しやすく捨てやすい日皿設計
・焼平に、かつしっかりと火が消せるメッシュ状のちみ消し器
・たばこの以外のゴミが放置、投入されにくい開口部
- 受け皿の取出しが簡単で、
清掃などのメンテナンスもラクラク
・持ちやすいハンドル付き
- 安全性、盗難防止のため扉部分にカギを設置
- 高級感のあるステンレスヘアラインで
外観品質の高いデザイン

設置

転倒防止のためアンカーボルト、又は、ベースプレートの使用をおすすめします。
※アンカーボルト使用の場合は、別途ボルトの購入・工事が必要となります。
※ベースプレート (W: 60.0mm×D: 45.0mm×H: 10mm) は弊社よりご提供します。

灰皿とメッセージボードは別梱包となり、別途組み立てが必要となります。
※組み立ての際は、スパナ等をご用意ください。
※メッセージボードのダンボール内に取り扱い説明書が同封されています。

管理面

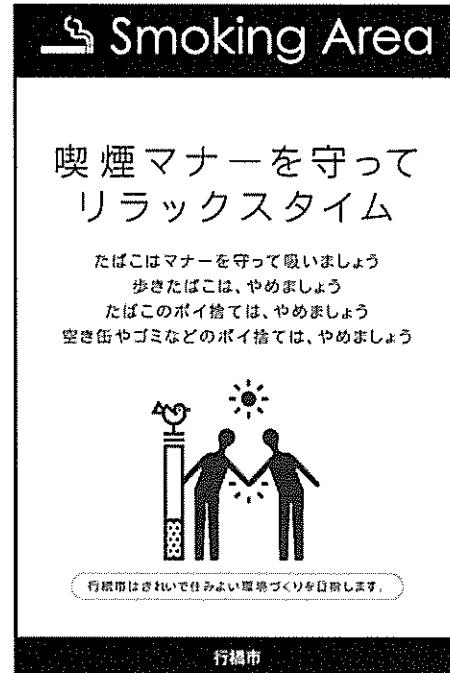
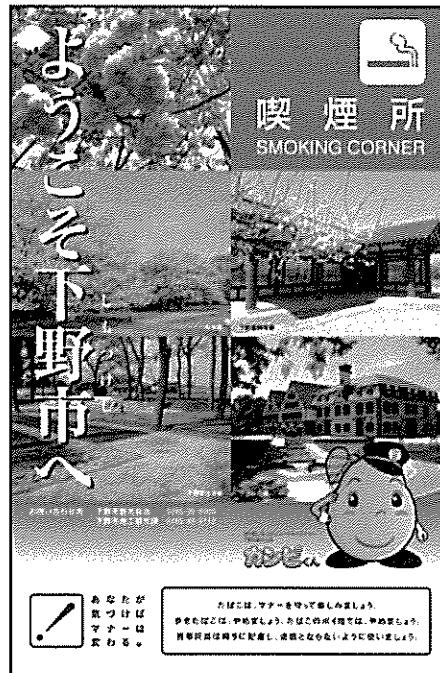
付属のステッカーに管理者名・連絡先電話番号を必ず記入し、灰皿の本体に貼付してください。

JT 日本たばこ産業株式会社

19)メッセージボードの活用

喫煙する方が集まる喫煙所での情報発信は、訴求効果が高く、継続的な啓発も可能であり喫煙マナーの向上に効果的です。

【参考:訴求盤面例】



20) 大阪市の事例：通天閣喫煙所

～産経新聞 2012.7.25・夕刊～

「新世界」マナー向上へ

設置するのは初めてという。26日に関係者らがセレモニーを行う予定で、「喫煙マナーの向上につなげたい」と意気込んでいる。路上喫煙防止を呼びかける市の「たばこ市民マナー向上エリア制度」の一環。

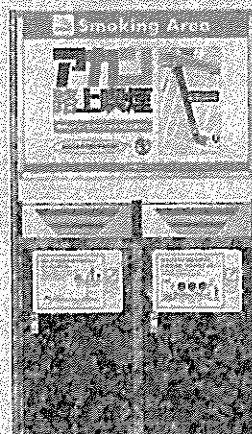
しかし、同制度は地元市民主体となって活動に取り組むシステムで、喫煙スペースの管理者が見つからずに設置が難航。通天閣近くでたばこ店の経営者が名乗りを上げ、実現にこぎつけた。

日本たばこ産業（JT）が大理石模様の化粧シートを施した通天閣仕様のオリジナル灰皿（高さ約180mm、幅約150mm）を作成し、通天閣真下の北西角に設置。真横に郵便ポストがある。

喫煙スペースを設置する場所。通天閣の真下に位置する=大阪市浪速区



地元要望で大阪市設置

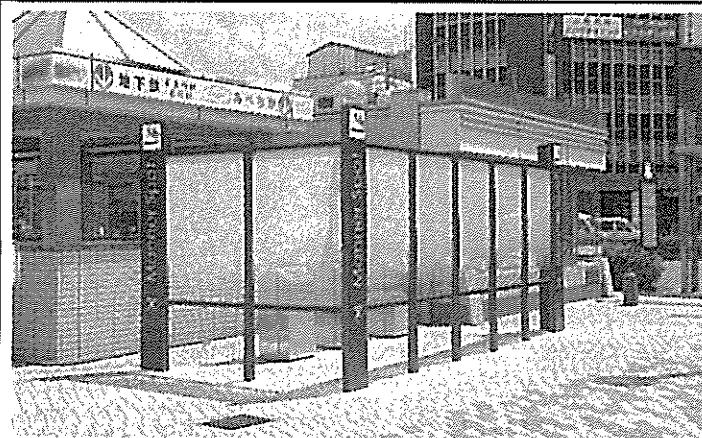


設置予定のオリジナル灰皿のイメージ図（JT提供）

大阪市が大阪のシンボル・通天閣（浪速区）の真下に喫煙スペースを設置する。吸い殻のポイ捨てや歩きたばこなどに悩む地元町会が、市に設置を掛け合い実現した。市が通天閣のある新世界に喫煙スペースを

通天閣に喫煙スペース

21) 大阪市の事例：天王寺公園喫煙所～「たばこ塩産業」2014年 8/15号～



【大阪】J T 大阪支店(前田四郎治支店長)が今年3月末にJ R 天王寺駅前の天王寺公園に喫煙所を設置したことに対し、大阪市長からの感謝状が7月30日に贈呈された。

この喫煙所は隣接する『あべのハルカス』の全面オープン直後に設置されたもので、新名所で賑わう天王寺エリアの美化に大いに貢献している。再開発が進む天王寺・阿倍野エリアで

天王寺公園内に

J T 大阪支店



前列左から上島理事長と天王寺公園事務所の野原賢一郎所長

の大阪市と同支店との協働喫煙所の設置は、地下鉄阿倍野駅、通天閣に次いで3件目。

贈呈式には同支店、市建設局の担当者のほか、大阪南部組合の上島佳之理事長が出席した。上島理事長は3件の喫煙所設置に向け尽力したほか、平成24年度から2年間、『大阪市路上喫煙対策委員会』の委員の一員として、市内の路上喫煙対策に取り組んできた。

各地で喫煙所を設置

